

歩き遍路に訪れて、移住を決意。
休みの日は、海で過ごす幸せ。



木田 幸二さん・恵美子さん

移住コーディネーターと一緒に家探し。

島根県出身の幸二さんは、山梨県の大学に学び、そのまま山梨在住。一方、恵美子さんは、山梨生まれの山梨育ち。そんな2人が、テレビで見た四国八十八カ所霊場巡りへ、旅行気分で行ったのが移住の5年前。「海のない県に住んでいたからか、島がたくさんある瀬戸内海の景色、穏やかな青い海に、とても憧れました」。その後、連休を利用して何度か歩き遍路に訪れ、気持ちは次第に移住へと傾いていきました。

仕事を辞め、本格的に準備をスタート。「海のそばで暮らしたい」と、車で瀬戸内の海岸沿いを走り、住む場所を探し始めますが、なかなかしっくりきません。ネコと暮らせる家というのも、夫婦には大切な条件でした。その後、さぬき市の移住コーディネーターや就職サポーターと出会い、良い物件を見つけて、いよいよ移住へ。

独り立ちしている娘さんがいるのですが、「事後報告となり、さすがにびっくりされた」と笑います。

【出身地】島根県(夫)、山梨県(妻)
【移住年】2019年
【職業】介護士(夫)、看護師(妻)
【家族構成】夫婦2人

1か月の支出目安	
家賃	62,000円 (うち2万円補助)
食費	40,000円
水道・光熱費	10,000円
趣味	15,000円
1か月あたり	約 200,000円

現在の暮らしの満足度



ボランティア活動など充実した生活を送っています。

仕事は、さぬき市の就職サポーターが相談に乗ってくれ、心強かったといえます。幸二さんは介護、恵美子さんは看護と、それぞれ経験のある分野で活躍中です。

人混みが苦手な、都会にもあまり興味が無いというお2人。さぬき市は「生活に不自由することではなく、穏やかな暮らしには絶好の土地」と満足度は高そう。山梨の家は、すでに売却が決まり、さぬき市にネコと一緒に永住することに決めています。

仕事が休みの日には、津田の松原の砂浜にゴザを敷いて昼寝をしたり、本を読んだり、ジョギングしたり…。思い立った時に、すぐに海に出かけ

られる、念願の生活を満喫しているようです。また、もともとボランティアサークルで出会い、結婚したという2人。月に2回は、ハンディキャップのある方の伴走・伴歩ボランティアへも出かけています。

移住のきっかけとなった四国八十八カ所霊場巡りは、結願まであと少し。その後、高野山に行くのも楽しみにしているそうです。



自分らしい時間の使い方ができる場所。
移住者同士で情報交換できるのも◎。



徳永 信行さん・知恵さん

温暖な気候、東京へ交通の便がいい。

時間に追われることなく、ゆったりと生活したい。関東では、それぞれ仕事で多忙な日々を送っていた2人は、移住の地を探していました。「寒いのは苦手」「関東に交通の便がいい場所」「災害の少ないところ」…。全国で条件に合う場所の候補を挙げて、下見を兼ねて旅行がてら最初に訪れたのが香川県。その時の印象を、「みんなストレスなく生きているように見えて、うらやましかった。広い公園で子どもたちがのびのびと遊んでいて、ここに生涯住みたいと思った」と語ります。

本格的な準備に入り、さぬき市が用意した移住体験ハウスに10日間滞在し、不動産屋を回りました。ひと目で気に入ったのが、3LDKを改装し、リビングを広く取った今の部屋。ベットOK、駐車場2台付き、Wi-Fi付きで即決。海にも近く、釣りにすぐ出かけられるのも魅力です。

移住者交流会では「友人ができるし、情報も得られる」と、住み始めてから会に参加するようになったそうです。

【出身地】東京都(夫)、神奈川県(妻)
【移住年】2019年
【職業】庭師(夫)、飲食店(妻)
【家族構成】夫婦2人

1か月の支出目安	
家賃	53,000円 (うち2万円補助)
食費	40,000円
水道・光熱費	10,000円
趣味	10,000円
1か月あたり	約 150,000円

現在の暮らしの満足度



キャリアを生かして庭師を起業!

信行さんは、東京の大きな公園や官庁も手がけた経験豊富な庭師。脚立を使わず、ロープで木に登って剪定するため、丁寧で速いと評判は口コミで広がり、仕事も軌道に乗りつつあるそう。気さくな人柄で地域に溶け込み、年齢を超えた交流の輪が広がっています。

知恵さんは、別の移住者から紹介してもらったリノベーションを手掛ける不動産会社が経営する飲食店に勤めながら、時々信行さんを手伝います。移住前は、大手飲食チェーンで数店舗を任されていたが、そのキャリアや収入に代えられない「豊かさ、今の生活にはある」と笑顔。信行さんも「都会

にいたら、早朝から夜遅くまで家を空けていたはず。今は朝ご飯も晩ごはんも一緒にゆっくり取れる。愛妻弁当も作ってもらっています」とうれしそう。

近くにファストフードやケータインショップなど、一通りのお店があって不自由することはない、高松市までは車で約30分。「田舎過ぎず、都会過ぎず、ちょうどいい」と話します。

